

食品産業の海外展開について

令和8年2月
農林水産省 輸出・国際局
海外需要開拓グループ

新たな食料・農業・農村基本計画（令和7年4月閣議決定）

- **新たな食料・農業・農村基本計画**では、輸出拡大を加速するとともに、食品産業の海外展開、インバウンドによる食関連消費の拡大の連携による相乗効果を通じた**「海外から稼ぐ力」の強化に向けた目標を設定**
- これらの目標の達成に向けて施策の具体化を図るべく、**輸出拡大実行戦略を改訂**

農林水産物・食品の輸出額
【現状】1.5兆円（2024年）→【目標】5兆円（2030年）

農林水産物・食品の輸出拡大

現地で用いる原材料の輸出をけん引

ECサイト・現地スーパー等での食体験を通じ、訪日意欲を喚起

日本食・食文化の現地での浸透

「本場」の食体験を通じ、日本食のファンに

現地の日本食レストラン等での食体験を通じ、訪日意欲を喚起

食品産業の海外展開

インバウンドによる食関連消費の拡大

食品産業の海外展開による収益額
【現状】1.6兆円（2022年）→【目標】3兆円（2030年）

インバウンドによる食関連消費額
【現状】2.3兆円（2024年）→【目標】4.5兆円（2030年）

「本場」の食体験を通じ、日本食を身近に楽しむ

新設

<施策の展開方向>

- ・ 海外市場の特徴や事業ステージに応じた**国内外での伴走支援体制**を構築
- ・ **輸出支援プラットフォーム等の役割拡大**による**海外現地専門家の配置**や**日系食品企業のネットワーク化**を推進
- ・ **海外現地のコールドチェーン**の構築を推進

新設

<施策の展開方向>

- ・ 地域の魅力ある食材や歴史・文化をひとつのストーリーとして、**インバウンドに訴求する地域づくり**を推進
- ・ 訪日外国人の**旅マエ・旅ナカ・旅アト**に効果的にアプローチし、**日本食・日本食材のファンづくり**を推進

食料・農業・農村基本計画の目標・KPI（輸出関係）

目標（2030年）	KPI（2030年（年度））
農林水産物・食品の輸出額 1.5兆円(2024年) →5兆円	・輸出重点品目ごとの輸出額
	・大規模に農畜産物の輸出に取り組む産地数(65産地(2024年)→259産地)
	・公的機関における海外への品種登録出願に係る判断基準の整備(100%)
	・育成権者管理機関の法人化とライセンス先による商業栽培の開始（1件以上(法人化及び商業栽培開始)）
食品産業の海外展開による収益額 1.6兆円(2022年) →3兆円	・食料品製造業の現地法人の売上高(6.9兆円(2022年度)→9兆円)
	・食料品製造業の現地法人から支払われるロイヤリティ（280億円(2022年度)→411億円）
	・グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会会員企業のうち現地法人を有している企業数(187社(2023年)→230社)
インバウンドによる食関連消費額 1.6兆円(2023年) →4.5兆円	・インバウンドによる一人当たりの食関連消費額（6.4万円/人(2023年)→7.5万円/人）
	・訪日外国人旅行者数（2,507万人(2023年)→6,000万人）

※食料・農業・農村基本計画（抜粋）（令和7年4月11日閣議決定）

グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）推進官民協議会

・我が国食産業の海外ビジネス展開を戦略的に推進し、食品の輸出のみならず、世界的なバリューチェーン全体を通じた海外需要を獲得するため食品企業の海外ビジネス展開を後押しする上での情報交換・発信の場として、2014年6月、産学官が連携し、フードバリューチェーンの構築を通じた日本の食産業の海外展開を推進するため発足。



メンバー数：1036社・団体等（2026年1月現在）
（参考）2014年6月：77社 ～ 2019年10月：454社

会員登録用
QRコード

- ・民間企業（863社）、関係機関・団体（109社）、学識経験者（26人）、地方自治体（28）、関係府省（10）が参加。
- ・農業生産者から流通、外食、金融企業など川上から川下まで様々なセクターの企業等が加入。

主な活動内容

1. FVC構築に関する情報提供

海外でのビジネス展開に関するセミナーの開催等を通じた優良事例や公的支援メニューの紹介。

セミナーの開催実績	
全体会合	コールドチェーン、経済連携協定、海外展開に向けた資金調達、海外市場概況について 等
地域別部会	ASEAN（・豪州）、インド、アフリカ、中南米 等
地方セミナー	北海道、東海、近畿、中国四国、九州

2. 官民ミッションの派遣等を通じた海外現地とのビジネスマッチング
 官民参加のフォーラムやミッション等を通じて、日本企業の参画によるFVC構築を推進。

主な官民ミッション実施国	
ASEAN	ベトナム、ミャンマー、タイ、インドネシア、カンボジア、フィリピン
南アジア	インド、ネパール
アフリカ	ケニア、南アフリカ
ロシア・NIS	ロシア、ウズベキスタン
中南米	ブラジル、アルゼンチン
大洋州	豪州
中東	サウジアラビア・UAE
欧州	オランダ、フランス

GFVC推進官民協議会の活動予定

○ 海外展開に関するネットワーキング会合

- 海外展開に当たって課題とされる人材育成・発掘について、地域の中核企業を対象としたラウンドテーブル会合を開催（2月20日（金））。
- 当日のプログラムは、①モデレータによる話題提供、②先進企業による事例共有、③参加者による自己紹介と質疑応答等。

○ ビジネスミッションの派遣

- 会員アンケートに基づき、2月3日～7日にインド及びインドネシアへのビジネスミッション派遣。
- 派遣中に想定される用務
 - ・現地政府機関への訪問
 - ・海外進出パートナー企業とのマッチングセミナー
 - ・進出済み日系企業との意見交換
 - ・小売店、物流施設等の視察
 - ・現地の規制に対応した工場見学

○ 全国セミナー・地方セミナー・部会

- 全国セミナー
 - ・2025年11月にハラールをテーマとして開催。
 - ・2月27日（金）に外食産業をテーマとして開催。
- 地方セミナー
 - ・2025年10月に第1回を福岡市で開催。
 - ・1月22日に神戸市、1月27日に名古屋市で開催。
- 部会
 - ・人材育成・発掘部会等を検討中。

会合種別	内容	開催方式
全国セミナー	・テーマに即した情報提供 ・GFVC協議会による報告	・100人規模 ・セミナー形式
地方セミナー	・地域の先行事例の共有 ・支援機関による施策紹介	・50人規模 ・セミナー形式
部会	・国別・地域別、業種別、 テーマ別の深掘り・意見交換 ・異業種交流、ネットワーキング	・20～30人 ・ラウンドテーブル会合

(参考) 最近のセミナーのテーマ、登壇企業等

R6年度① グローバルサウス市場

- 味の素、亀田製菓、日清食品ホールディングスの事例紹介、各種の支援ツールの紹介

R6年度② 関西発の海外市場開拓

- シュゼット・ホールディングス、兵庫県手延素麺協同組合、関西・食・輸出推進事業協同組合より事例紹介

R6年度③ 環境規制の国際動向

- 名古屋大学大学院 内記教授の講演
- 明治ホールディングス、UCCジャパン、西村あさひ法律事務所・外国法共同事業より事例紹介

R6年度④ ASEAN諸国の物流

- 岐阜大学 中野教授の講演
- 国土交通省、郵船ロジスティクス、鴻池運輸・コウノイケ・ビナトランスより事例紹介

R7年度① 各地のビジネス投資環境

- インド、インドネシア、フランス、UAE、メキシコに係る有識者からの情報提供

R7年度② ハラル対応と海外展開

- 日本ハラル・ジャパン協会 佐久間理事長の講演
- ふあん・じやぱん株式会社及びマレーシアとUAEの輸出支援プラットフォームより事例紹介

R7年度③ 外食産業の海外展開

- トリドールホールディングス 草野執行役員の講演
- JETROロンドン事務所、みずほリサーチ&テクノロジーズ、JFOODOより活動報告。ミッション派遣の報告

R7年度地方セミナー① 九州

- フンドーダイ、八ちゃん堂より事例紹介

R7年度地方セミナー② 関西

- オタフクソース、まねき食品、千房ホールディングスより事例紹介

R7年度地方セミナー③ 東海

- ヤマモリ・トレーディング、あづまフーズ、デンソーより事例紹介

R7年度 人材育成・発掘ネットワーキング会合

- NRIシンガポールより話題提供
- 麺食、スタイルブレッドより事例紹介。JIFAの活動紹介

官民ビジネスミッションの派遣日程の例

○ 2026年2月のインドミッション日程案

○ 2月3日 (火曜日)

午前：羽田空港出発

午後：インディラ・ガンディー国際空港着・ホテル移動

○ 2月4日 (水曜日) 参加必須

午前：在インド日本大使館、関係機関等との意見交換

午後：INVEST INDIA・CII (ビジネスマッチング)

夕刻：現地進出している日系食品関連企業との意見交換会

○ 2月5日 (木曜日) 参加必須

午前：食品関連企業工場見学・クラウドキッチン視察

午後：現地進出している日系食品関連企業訪問・セミナー

夕刻：現地進出している日系食品関連企業との意見交換会

○ 2月6日 (金曜日) 参加必須

午前：日系物流企業の関連施設訪問

午後：現地食品小売り (スーパーマーケット等) 視察

夕刻：インディラ・ガンディー国際空港発

○ 2月7日 (土曜日)

早朝：羽田空港着

○ 訪問先と用務のねらい

✓ 食関連規制への対応、食品認証取得

✓ 現地パートナーの確保

✓ 外国向け商品開発、現地化 (ローカライズ) (再掲)

✓ 販路開拓

✓ 人材確保、人材育成

✓ ロジスティクス、輸送

✓ 外国向け商品開発、現地化 (ローカライズ) (再掲)

※進出済みの日系企業とも連携し、先方当局に対する協議の場としても活用

食品関連事業者の海外展開に向けた投資可能性調査支援事業（FS支援事業）

【事業内容】

- 農林水産物・食品の輸出にも資する海外現地での物流・商流等の拠点づくり等の食品関連事業者の海外でのビジネス基盤の整備に向けて、民間事業者が行う投資案件形成のための投資可能性調査に必要な経費を支援。

【スキーム】

- 農林水産省より民間団体等に対して事業費の1/2以内を補助。

【これまでの予算額と採択の状況】

- R5補正：予算額 7 千万円、10件採択
- R6補正：予算額 7 千万円、13件採択
- R7当初：予算額 1 千万円、1 件採択
- R7補正：予算額 4 千万円、
1次公募で 5 件採択
- R8当初：予算額 1 千万円

【調査の内容】

調査内容は各事業者の海外展開戦略によるが、具体的な内容の例は以下のとおり。

1. 投資計画

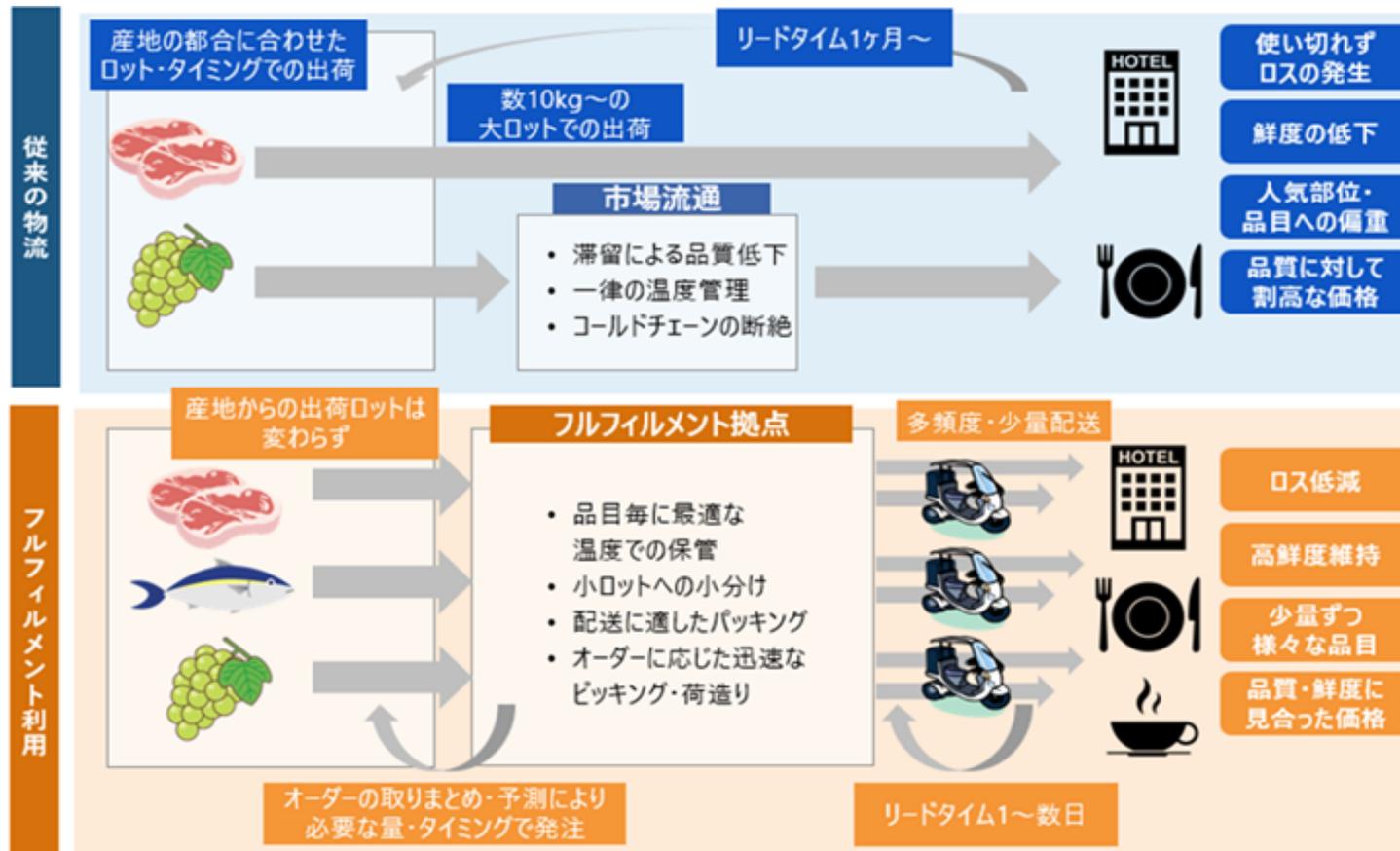
- 新たな地域への輸出販売拡大のための現地法人の設立。
- 青果物・水産物等の生鮮食品の物流・加工拠点の設置。
- 現地におけるコールドチェーン構築など物流網の高度化。
- 新たな商品を投入するための製造拠点の拡張。
- 外食チェーンのフランチャイズ展開。

2. 調査内容

- 市場調査による自社商品の有望性の確認。
- 拠点の設置に係る投資規模の検討。
- 調査対象地域は北米と東南アジアが多くの案件を占めるが、中東地域等もあり。

FS支援事業に係る投資計画と調査内容の事例

- タイの外食産業では、日本食材のニーズは高いが、**外食産業向けは鮮度維持、小ロット発注・配送への対応が課題**。
A社では①適切な品質管理の下で、受注～小ロットへのパッキング～配送を行う**現地の物流拠点の設置**と②オンライン受注や冷蔵混載便・バイク便などによる**小ロットの配送による物流システムの構築**を計画。
- 支援を受けたFS調査では①**冷蔵倉庫、コールドチェーン配送網、受注システムの投資規模の検討**、②**収益を確保するための顧客数の確認、物流拠点やパートナー企業の選定**などを実施。



FS支援事業の採択事業者の事例（カップ・クリエイト）

【グループ目標と海外事業】

- カップ・クリエイトを含む**コロワイドグループ**は、コロワイド・ビジョン2030において、連結売上収益5,000億円、うち**海外外食事業1,500億円への拡大を目指す。**
- 2009年に韓国、2020年にインドネシアにおいて**カップ寿司**の出店を開始し、2025年にはインドネシアへ子会社を設立。
- 2026年3月期の決算短信によれば、韓国の回転寿司事業では、**原材料価格高騰への対応を進め、安定した収支構造の構築に取り組んでいる。**
- また、**インドネシアの回転寿司事業では、各種マーケティング施策が効果を発揮し、収益が大きく伸長し、さらなる成長に向けての投資を推進している。**
- さらに、**海外第3の出店候補国の調査や現地パートナー、不動産デベロッパーとの関係強化を継続し、海外回転寿司事業の拡大を計画。**

インドネシアのカップ寿司**の高級食べ放題は
408,000ルピア >> 約3,700円**

Premium Buffet 食べ放題 Table
75 minutes

Adult : Rp408.000**
Child/Senior : Rp308.000**

Contents

01 Appetizer & Salad Bite size for your starter	10 Single Piece Sushi Tuna, Salmon, Unagi
02 Grill & Kushi Grill & Japanese Style Skewers	11 Gunkan Sushi rice wrapped in nori
03 Nigiri Sushi High quality fresh Sushi	12 Maki Sushi Hosomaki, Chumaki
04 Nigiri Sushi High quality fresh Sushi	13 Signature Sushi Roll Kappa Sushi Roll Recommendations
05 Aburi Sushi Various grilled sushi	14 Variety Sushi Roll Kappa Sushi Roll Recommendations
06 Variety Sushi Tsutsumi & Tempura Sushi	15 Agemono Ebi, Chicken, Takoyaki
07 Premium Sushi Imported Premium Sushi	16 Tempura & Soup Golden crunchy seafood & Soups
08 Kappa Sushi Signature Agemono, Grill, Sushi, Gashimi	17 Donburi Savor the goodness in every bowl
09 Niku Sushi Various Niku (meat) Sushi	18 Udon & Ramen Savor the goodness in every bowl
	19 Dessert & Drinks Pudding, Ice Cream & Drinks

Terms and Conditions.
 *Food and beverage is for dine-in only.
 **Any menu that has been ordered, can not be returned.
 *Any wastage will be charged for Rp50,000/100g.
 *Free of charge for children who is under 120cm height. 120-140cm height will be charged for children price.
 *For those taller than 140cm will be charged as Adult price.
 *Senior price is for 65 years old or above.
 *Please pay and release table within 75 minutes after seated, last order should be made 15 minutes before meal ends.
 *Extra charge will be added for every 30 minutes extension.
 (Adult Rp50,000 per person, Child / Senior Rp30,000 per person)
 *Child / Senior price only valid for Buffet Menu.
 *Price does not include tax & service charge.